



平成 28 年 7 月 29 日

各 位

会 社 名 三 井 造 船 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 田 中 孝 雄
(コード：7003、東証第一部)
問 合 せ 先 執 行 役 員 財 務 経 理 部 長 塩 見 裕 一
(TEL 03-3544-3225)

連結決算及び個別決算における損失の計上 並びに業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 3 月期第 1 四半期連結決算及び個別決算において、下記のとおり損失を計上するとともに、平成 28 年 4 月 28 日に公表した平成 29 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間及び通期の業績予想を修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結決算における損失の計上

当社の連結子会社で建造中の海洋支援船について、前年度に設計変更や後戻り作業が発生し、当社としても大幅な納期遅延を防止すべく、全社的な建造協力体制を組み、設計・調達・工程の各方面における支援を行い、4 隻のうちの 2 隻を当社で分担建造するなど、引き渡しに向けて建造作業を進めてまいりました。しかしながら 1 番船の建造終盤の段階で新たな手直し等による後戻り作業が発生し、ふたたび納期を変更せざるを得ない状況が生じたので、これによる追加コストを織り込み、並行して建造中の 3 隻についても同様の追加損失の発生を見込むこととし、受注工事損失引当金繰入額を含めた約 55 億円の損失を計上いたしました。

2. 個別決算における損失の計上

前項の連結子会社における損失の計上に伴い、当社個別決算において、当該子会社に係る関係会社株式評価損 22 億円、及び関係会社事業損失引当金繰入額 20 億円を特別損失として計上いたしました。なお、関係会社株式評価損及び関係会社事業損失引当金繰入額は、連結決算では消去されるため連結決算には影響いたしません。

3. 連結業績予想の修正

平成 29 年 3 月期 第 2 四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 370,000	百万円 11,000	百万円 13,000	百万円 18,000	円 銭 22.27
今回修正予想 (B)	350,000	7,000	9,000	16,000	19.80
増 減 額 (B - A)	△20,000	△4,000	△4,000	△2,000	—
増 減 率 (%)	△5.4	△36.4	△30.8	△11.1	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 3 月期第 2 四半期)	380,954	△889	2,425	△1,089	△1.35

平成 29 年 3 月期 通期連結業績予想数値の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	750,000	22,000	27,000	21,000	25.98
今回修正予想（B）	750,000	18,000	23,000	19,000	23.51
増 減 額（B－A）	0	△4,000	△4,000	△2,000	－
増 減 率（％）	0.0	△18.2	△14.8	△9.5	－
（ご参考）前期実績 （平成 28 年 3 月期）	805,413	11,813	15,078	7,599	9.40

修正の理由

第 2 四半期累計期間

売上高は為替が円高に振れたことにより減少する見込みです。営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は、上記 1 項に記載の理由により前回発表予想を下回る見込みですが、資機材費の低減や固定費の削減等による損益改善により、一部損失が圧縮される見通しです。

通期

売上高は前回発表予想から変更はありません。営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は、第 2 四半期累計期間と同様の理由により前回発表予想を下回る見込みです。

なお、本業績見通しの前提となる為替レートは、平成 28 年 4 月 28 日に公表した 1 米ドル＝110 円から変更ありません。

<ご参考>

平成 29 年 3 月期 セグメント別通期連結業績予想数値の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

	前回予想		今回修正予想		増減額	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
船舶海洋	350,000	3,000	350,000	△1,000	0	△4,000
機 械	180,000	10,000	180,000	10,000	0	0
エンジニアリング	180,000	6,000	180,000	6,000	0	0
そ の 他	40,000	3,000	40,000	3,000	0	0
合 計	750,000	22,000	750,000	18,000	0	△4,000

（注）上記予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因により上記数値と異なる可能性があります。

以上